

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数 下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数

1. 定点把握対象疾患の発生動向

*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症

令和7年5月9日 発行

疾病	疫学週			
	15週	16週	17週	18週
	4月7日～4月13日	4月14日～4月20日	4月21日～4月27日	4月28日～5月4日
急性呼吸器感染症(ARI) <small>イル新症急 ンス型～性 フ感コA呼 ル染OR吸 工症ナI器 ンウ感 ザイ染</small>	647 129.40	700 140.00	689 137.80	662 132.40
	8 1.60	18 3.60	12 2.40	4 0.80
	14 2.80	10 2.00	9 1.80	7 1.40
小児科定点	1 0.33	1 0.33		
	1 0.33	4 1.33		
	5 1.67	7 2.33	10 3.33	11 3.67
	19 6.33	15 5.00	16 5.33	20 6.67
	1 0.33			1 0.33
	6 2.00	2 0.67	6 2.00	13 4.33
	8 2.67	1 0.33	3 1.00	2 0.67
		1 0.33	1 0.33	
眼科定点				
基幹定点	1 1.00			
		1 1.00	1 1.00	1 1.00
拡張疾患		1		1
	2	1		

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



感染症情報



感染症予防啓発



性感染症検査の申し込みはこちら

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【 定点把握対象疾患の発生動向】※栗原管内を含む大崎管内

- 急性呼吸器感染症の発生が継続しています。
- インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、伝染性紅斑、突発性発しん、マイコプラズマ肺炎が発生しています。
- 伝染性紅斑は県全体では6週連続して定点当たりの患者報告数が増加しています。定点当たりの患者報告数が多く警戒が必要です。

【 感染症コラム～アタマジラミ症～】

- アタマジラミは頭部に寄生するシラミです。
- アタマジラミから病気がうつされることはありませんが、寄生されると頭皮から吸血されるため痒みが生じます。また、後頭部や耳の後ろ等の毛髪の根本をよく見ると、多くの場合アタマジラミの卵が見られます。
- 成虫の体長は2～3mm程度で、全体は灰白色を呈し吸血後は黒っぽく見えます。
- 使用した衣類等は、乾燥機や熱湯等で熱処理をした後で洗濯しましょう。アイロンをかけると更に効果的です。(60℃5分以上の加熱で成虫・虫卵ともほぼ死滅すると言われています。)布団は天日に干しましょう。

【 集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【 お知らせ 】

- 海外渡航者に対する感染症予防啓発について、情報提供します。
- 厚生労働省検疫所ホームページ FORTH

